

RAISING THE
POWER
OF MC

営業グループ事業説明会

三菱商事株式会社

生活産業グループ

生鮮品本部

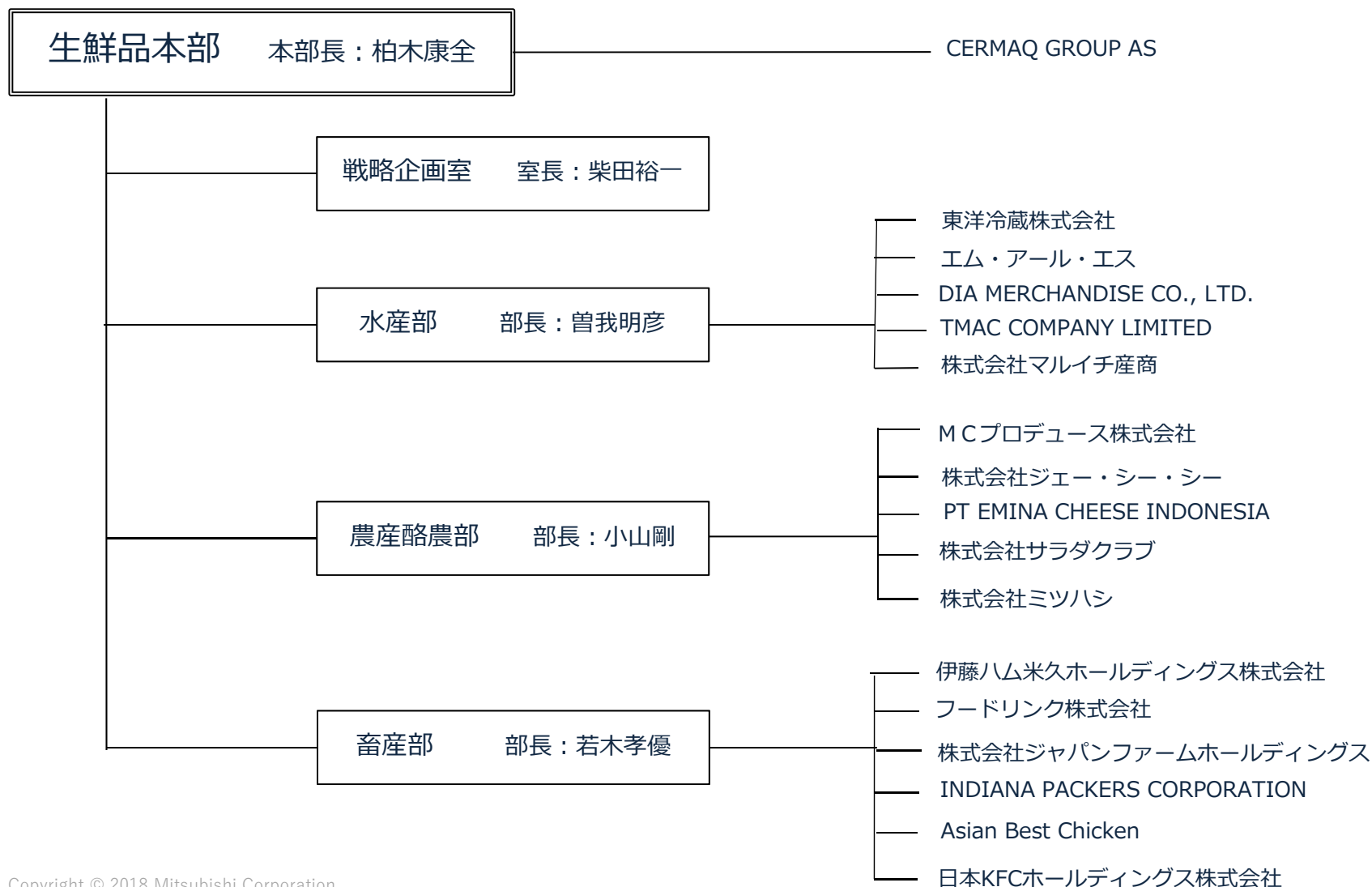


目次

1. 生鮮品本部の概要
2. 事業環境
3. 生鮮品本部の経営方針
4. 各事業領域の取組み
5. セルマック事業の概要

1. 生鮮品本部の概要

(1) 組織図



1. 生鮮品本部の概要

(2) 生鮮品本部のミッション

- 生産・調達・製造・加工・販売に亘る垂直統合モデルを通じ、消費者のニーズに合致した生鮮三品の安定供給を実現
- 事業活動を通じ、三菱商事の三価値を同時に実現
- 各種ステークホルダーとの共生を念頭にサステナビリティ経営にコミット

2. 事業環境

【外部要因】

Politics	<p>【日本市場】</p> <ul style="list-style-type: none"> 輸入物に関わるTPP/EPAによる関税障壁の低下 <p>【海外市場】</p> <ul style="list-style-type: none"> 食料安全保障の重要度高まり
Economy	<p>【日本市場】</p> <ul style="list-style-type: none"> 人口減少/少子高齢化による成長鈍化と労働力不足 <p>【海外市場】</p> <ul style="list-style-type: none"> 欧米市場の消費は堅調 中国・新興国における基礎蛋白資源の需要増加
Society	<ul style="list-style-type: none"> 食の安心/安全及び環境保全とサステナビリティといった社会意識の高まり 消費と流通形態の多様化（ストーリー・こだわり） 健康志向
Technology	<ul style="list-style-type: none"> 育種選抜、環境制御、ロボティクス等による省人化、AI/IoTの普及等の技術革新による生産性の向上と物流の効率化

- 今後の成長ドライバーは海外市場
- サステナビリティの観点から、養殖に対する社会的ニーズの高まり

3. 2018年度本部経営方針

1. 経営資源の適正配分

収益拡大に即効性の高い投資とインキュベーション的な投資の間で適正に経営資源を配分する

2. 事業会社を中心に据える

事業に精通する現場への権限委譲により意思決定を早め、事業会社が事業・経営に専念できる体制を整える

3. 経営人財の育成・活用

若手社員の事業会社への出向、事業会社間の相互派遣等、連結ベースで人財を育成する

期待されること

- ✓ 新たな収益の柱の創出
- ✓ 事業会社の成長と生産性向上
- ✓ 事業・業界をリードできる人財



4. 事業領域の取組 <水産> * 地産多消モデル

戦略：1. 養殖サーモン事業の徹底強化

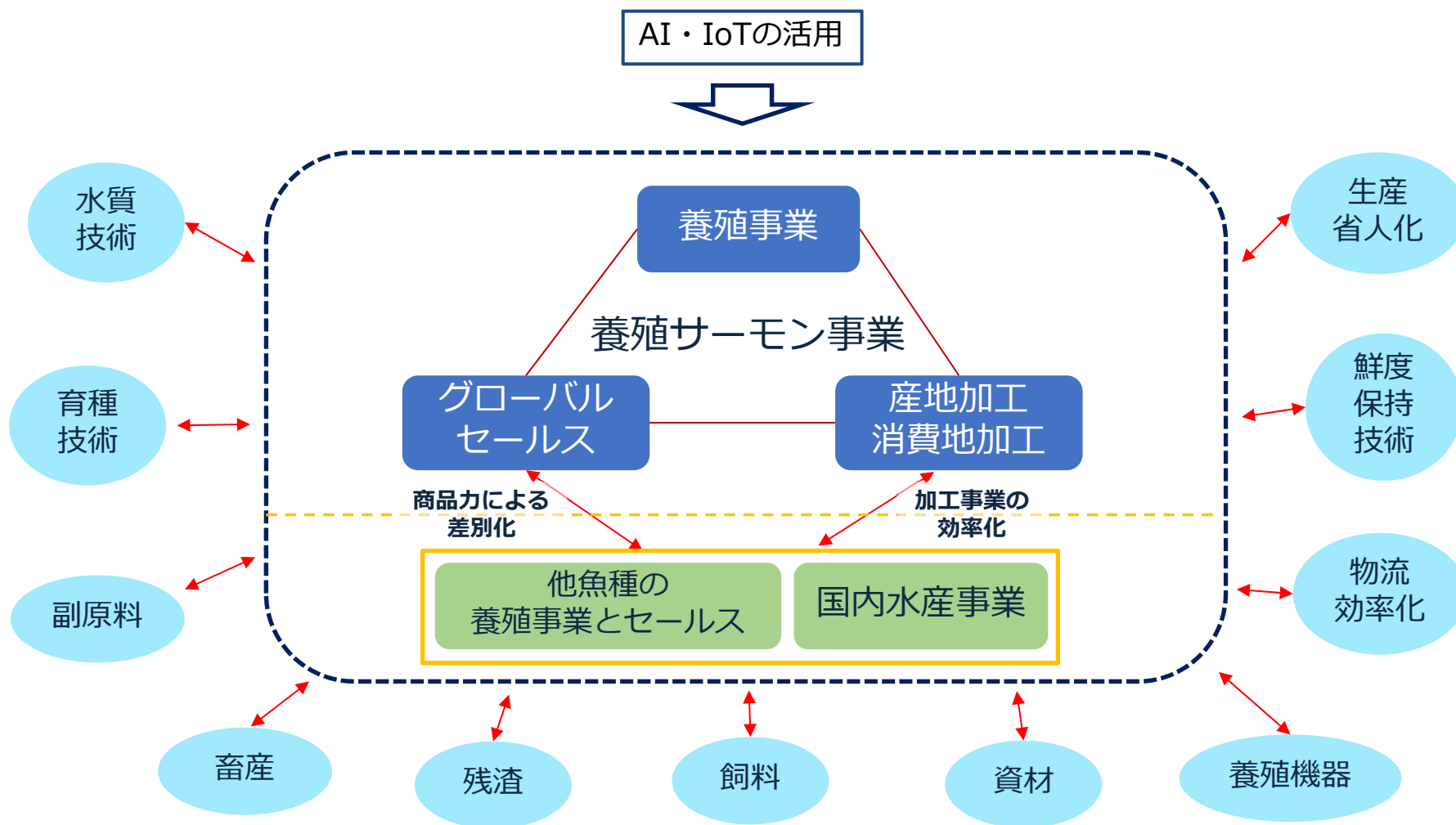
2. 養殖サーモン事業を基盤としたグローバル展開

3. 国内業界再編とリテイル分野との連携による
収益基盤の強化

4. 事業領域の取組 <水産>

* 地産多消モデル

ニーズ/ノウハウをデータベース化し更なる進化を模索



4.事業領域の取組 <畜産>

* 地産地消モデル

戦略：1.既存事業会社を核とした収益の拡大
(日本・北米)

2.ビジネスモデルの横展開

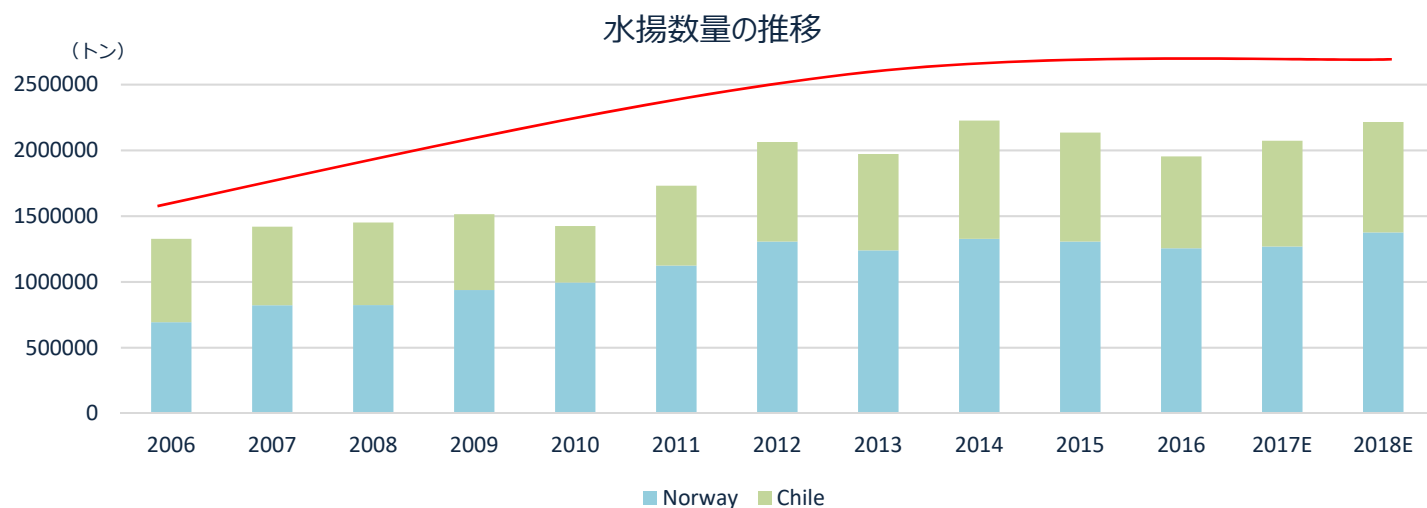
5.セルマック事業の概要

(1) サーモン養殖収益構造



サイクリカルな収益構造からの脱却

- 新養殖法の導入（チリ）、M A B *1 の使用率（ノルウェー）
- 量販店の商材ポジション → 集客商材への転換



供給シナリオの変動要因	・・・但し
陸上養殖、オフショア養殖	コスト構造の相違
品種改良（DNA操作による増産）	食の安全性、生産技術

* 1 Maximum Allowed Biomass 政府発行ライセンス。発行に制限がある。

5.セルマック事業の概要

「持続可能」への関心の高まり

2015年9月、ニューヨーク国連本部でより良き将来を実現するため、2030年までに極度の貧困、不平等・不正義をなくし、地球を守るための計画「持続可能な開発目標（SDGs）」が採択。17の目標と169のターゲットに全世界が取り組むことが決定され、「持続可能」に対する関心は高まっている。

Cermaqの活動は17の目標の内5つ該当し、2016年9月に国連総会に合わせて開催された「持続可能」関連イベントで「海の豊かさを守ろう」の代表実践企業としてUnileverやDanone、Marks&Spencerと並び選ばれた。

SDGs以外にUN Global Compact*1、SeaBOS*2にも賛同、参加。

*1 UN Global Compact

1999年に国連で提唱。持続可能な成長実現のための世界的な枠組み作りに各企業・団体が参加する自発的な取り組み

*2 SeaBos

業界内でサステナビリティを追求する取り組み

< SDGs 17の目標 >

CERMAQ



< 国連総会併設イベントのショーケースにて質疑応答しているCEO >

